

## 《道場・剣道クラブ紹介》

剣道人口の減少は、天草剣道連盟だけでなく、剣道界共通の課題です。そこで、この課題解決の一助になれどと考へ、頑張つて活動している道場・剣道クラブを天草剣道連盟の広報誌「あまけんれん」で紹介することにしました。第1回目は、平成22年度に全日本剣道連盟から「少年剣道教育奨励賞」を受賞されました栢本少年剣道クラブ青志会を紹介します。

### 【栢本少年剣道クラブ青志会】

・活動期間：昭和48年～現在（41年間）

・会員数：指導者7名 小中学生21名

・稽古場所：栢本中学校体育館

・稽古日数：小学生（月、水、金）

中学生（月～金）

・指導方針：剣道の理念を念頭に置き、礼節を重んじ、周囲の方への感謝の心を忘れず、練習は、基本を中心にして、生涯、剣道ができるように育てることを目指している。

※本会は、栢本駐在所の警察官だった高山氏により創設され、以後、歴代警察官の指導者を中心に活動してきたが、現在は、本多七段を中心に地元に戻った本会の卒業生が指導にあっている。天草はもちろん、県内外の大会にも積極的に参加し、優秀な成績を残してきた。本会の卒業生は、全国各地で活躍している。特筆されるのは、全日本女子剣道選手権大会優勝、世界剣道大会団体女子優勝を成し遂げた岡田圭選手である。後輩たちも、「岡田選手に続け」と日々稽古に励んでいる。



## 「私のこの試合・この一本」体験談の募集について！

会員の皆さんには、これまで剣道を続ける中で、特に心に残っている試合や一本がおありのことと  
思います。その体験談を紙面で紹介し、会員みんなで共有することにより、「剣道っていいな」「自分  
も頑張ろう」という思いを強くしてもらいたいと思います。皮切りに、私自身の例を紹介します。

昭和49年11月、熊本大学4年生だった私は、荒尾市において行われた熊本県段別選手権大会の  
3段の部に出場しました。前年度の大会で、先輩が優勝していたので、熊大2連覇を目指して張り切  
っていました。1、2回戦は順調に勝ち進み、3回戦で熊大の後輩と当たりました。毎日稽古をして  
いる相手であり、お互いに手の内が分かっていたので、なかなか技が決まりませんでした。結局時間  
切れとなり、抽選（当時は判定ではなく抽選棒による抽選で勝敗を決していました）となりました。  
ジャンケンで私が勝ち、先に抽選棒を引きました。引いた抽選棒の先には赤い印が付いていて、私の  
抽選勝ちとなりました。その後の試合では、自信を持って臨むことができ、得意技も決まり、結局優  
勝することが出来ました。熊大の2連覇が成り、熊大師範の故末永先生には大いに喜んでいただきま  
した。もし、抽選で後輩が勝ったとしても、まだ彼には優勝するだけの実力、経験もなかったので、  
熊大の2連覇はなかったと思います。この時、優勝するには実力だけではなく、運も味方してくれな  
ければ成し得ないことを痛感しました。これからも、運が味方してくれるように謙虚に努力します。

※400字程度でFAX（32-0743）または封書・はがき等で下記までお願いします。

〒863-2201 天草市五和町御領2932-38 泉 眞喜夫 宛

事務局から  
会員の皆さん、特に役員の皆さんには、大変お世話になっています。おかげさまで、諸行事や主  
催大会など、無事に進行しております。しかし、会費の納入、大会参加申し込み、昇段、昇級審査  
申し込み等の締め切り期限につきまして、ぎりぎりになって殺到したり、間に合わなかったりする  
ことがあり、事務局として困ることもありました。期限前でも、準備ができ次第早めに提出してい  
ただければ、事務処理上大変助かります。会員のみなさまのご協力をよろしく願います。それ  
から、昇段審査、称号審査に合格された方は、事務局まで一報ください。事務局で把握すると共に、  
会員にお知らせし、みんなで喜びを分かち合い、お互いの今後の励みにしたいと思います。

発  
行  
者  
か  
ら  
・今年度から発行を始めました「あまけんれん」の会員への配布については、各支部の理事さんを通  
じて行っていますが、会員の多い支部の理事さんには、大変ご苦勞をおかけしています。職場  
グループ、住所が近いグループ、指導者グループなど担当を決めて、分担して配布したり、稽  
古会や定例会を開催して配布するなど、各支部の実態に応じて配布していただきたいと思ってい  
ます。天草剣道連盟の発展を願って、一生懸命に発行の努力をしていますので、「あまけんれん」  
が全会員の元へ届きますように、よろしくお願い致します。  
・私は、人間ドックで胃ガンが見つかり、去る10月20日に、天草地域医療センターにおいて、  
胃の摘出手術を受け、大部分の胃を切除致しました。幸い、早期発見・早期治療で、他部位への  
転移も今のところ確認されず、現在、自宅にて療養中です。体重が約10kg減少しましたが、  
食事療法に努めながら、体力の回復を図っている状態です。素振りや足さばきの他に、スクワッ  
ト、腕立て伏せ、ストレッチ体操などで徐々に剣道の稽古が出来る体づくりに励んでいます。復  
帰の目途はまだ立っていませんが、出来るだけ早く復帰したいと思っています。また、入院にあ  
たり、多くの会員の方々にお見舞い、励ましの言葉をいただきました。紙面をもってお礼申し上  
がります。ありがとうございました。今後もよろしくお願い致します。